



# シルバーだより

No. 262

平成 24 年 4 月 1 日

荒川シルバー大学

荒川区荒川 3-49-1

岡田芳子

TEL 3801-5740

FAX 3801-5691

## 「下山は充実のとき」

～自分史教室文集より～

名誉学長 原田治子

42 人の皆様に出会い、“人間に生まれてよかったな”と感じる穏やかな時を得ることができました。ありがとうございます。

夜があるから昼がある、光があるから影ができる。こんなことを自分に言いかけながら悲しみ苦しみをうけとめ、深い影の日々を耐えることの多い一年でした。言葉で、行動で、精神力で、精一杯頑張ってもどうにもならない。あとは如何にすればいいのか……。苦悶そして苦悶。

人間の思いの究極は“祈る”という行為でした。信仰のない私が、いったい何に向かって祈ったのでしょうか？ 解りません。わが身の無力を、目に見えぬ偉大なる何かに救いを求めたのでしょうか。弱々しくゆらぐ命のともしびを必死に消すまいとする人を前にして。これが私の今年の自分史です。



さて、物理的な時間は万人に平等です。しかし「心の時間」はひとによって異なります。そこで、これからの心の時間をどう生かしていきましょうか。

皆様に、私が描いている一部分を語りかけます。

私たちは、希望、夢、理想などの頂上に向かって懸命に登り続けてきました。でも今は、この山道をゆっくり下るときを迎えたのです。多くの人は、心若ければ一生青春だと声高に言ってくれますが、心ばかり若くても間違いなく老化は進んでいます。物忘れがひどい、体の痛むところが増えた、すぐ疲れる、疲れがとれない、聴力視力が衰えたなど、口にすれば限りがないほど。どれもみんな当たり前。落胆したり嘆いたりすることはない。私はむしろ、変化していく自分を見守り、いたわっています。これまでにいくつもの難儀なハードルを越えて、あちこちから「もうごゆっくり」と声をかけられているのですから。穏やかにゆるやかに山道を下るこれからの時を大切に使いたいと思います。ひたすら山頂を目指していたとき、気づかなかったり、見逃してきたことなどに何があるでしょう。来し方を振り返ったとき、あれもこれもと、まるで積乱雲

のように湧いてくる様々。これらの思いを下山の途中で見つけたり、拾ったりしていきたい。そして一つひとつをていねいに「心のレンズ」に収められれば、人生の午後は充実した時間になったといえましょう。私の心のレンズは先ず何を捉えたいのか。とてもささやかな望みです。

その一つ、超特急で素通りしてきた景色を求め鈍行の旅をしたい。山際に沈む儂い光の美しさ、山里にたちのぼる夕暮れの煙、水墨画のように暮れゆく山村、水面を染める朝の光。小さな静かな宿にいて、この情景を心して味わいながら、これまでの人生の喜怒哀楽を、自分史の皆様と心ゆくまで語り合えたらな。多くの人生に出会い、山下りの時間は一層楽しく心豊かになるでしょう。実現したいですね。

そしてもう一つ。道しるべのない三叉路 幾度立ち止まったかな あの時あの時 あの時・・・落し物忘れ物も もう取りに行かない 今が一番幸せく自分史教室を担当した時の私のつぶやき)

年をとればとるほどに選択肢は狭まります。でも、これまでに気づかなかった足元の小さな幸せがみえてきます。人との出会いの楽しさ、人の心のやさしさやぬくもり、移ろいゆく四季の足音、昨日と変わらぬ朝や夜を迎えられたなど。これらに感謝しながら、過去を悔いず、先をおそれず「今が一番しあわせ」の日々を重ねていく。これから先何があっても、これが人生だと受け止めながら・・・・・・・・。

### 「学芸会への一言アンケート」にお礼



2月29日の学芸会には、雪が降る中、多くの生徒さんや一般のお友達にお集まり頂き、滞ることなく無事に開催出来たこと、心から感謝申し上げます。各教室で指導された先生方並びに、一生懸命学んだことを舞台の上で発表された生徒の皆さんありがとうございました。そしてご観覧戴いた方々をお願いした“一言感想アンケート”もたくさんお寄せ頂きありがとうございます。拝見いたしますと、大変楽しまれて良かったと書かれたものが多かったのですが、実行委員として耳の痛いお言葉もありました。


これらも含めて来年の糧としたいと思います。ここにアンケートの一部を掲載させていただきます。(尚、戴いたお言葉は名前の無いものもあり、すべて匿名とさせていただきます)

- ◇ どの教室も一年間の勉強が見事に花開き、とても楽しく感動を頂き、見ました。シルバー大学のパワー、スゴイ。益々の成果を楽しみにしています。矢張り学芸会(発表会)は必要だと痛感しました。健康体操や気功など一緒に身体を動かすのも、とても嬉しいココロミです。この日この場所に居ることを喜

びました。

- ◇ 朗読がとても良かったです。気功も楽しくまねて出来ました。
- ◇ 午後の部より出席させて頂き参加者も又座席で見る方も、昨年より態度が良かったと思いました。私語も少なく、大きな拍手を送り、大変立派な学芸会でした。
- ◇ 各教室共素晴らしい出来でした。ただ出演している人達が席を取り置きにして後から来た人達の席が空いているのに座れないのは残念でした。
- ◇ 友人のおさそいで伺いました。皆様の活躍感心致しました。どこが“シルバー”？と思い私も時間があれば、お仲間に入れてほしいと思う程でした。特に英語の会話が最高！司会の小林さんお身体に気を付けて頑張ってください。
- ◇ 皆さんとても楽しそうでした。私も皆さんの様に年を重ねたいものです。母が出演していて観にきました。(50代女)。
- ◇ フラダンス、高齢の方も多く、とても充実していて可愛かったです。
- ◇ 楽しい一日でした。初めての学芸会で発表される、各教室の特徴を見せて頂きました、どの教室にも入って学びたい気持ちになりました。“百聞は一見に如かず”ですね、ありがとうございました。
- ◇ 高年女性パワーのすごさに感動しました。高年男性よ！もっともっと頑張れと云いたいとともに、自身としても今後実践をもって示してゆきたい。
- ◇ あいにくの雨で出演者の皆様本当に朝早くから大変と思いましたが、でも皆さん一生懸命にお勉強されたことを発表され、見ていてもとても良かったと思います。心からお疲れ様でした、と拍手！
- ◇ あいにくの雪でしたが、参加者の真剣な姿に感動しました。英語の時、京都の説明は写真が少なく、写真と説明が一致していなかったのも残念でした。健康体操では久しぶりに客席で体全体を動かしました。日本の話芸にはびっくり、完璧で。民舞も完璧でした。

広報部 宮澤健一



### ☆23年度 奨励賞受賞者☆

3月16日に行われました平成23年度閉講式では、次の41名の方々に10年間の学習に対して奨励賞が授与されました。(敬称略)

関口富士子・遠藤友鶴子・畑岡裕子・茂呂ユリ子・斉藤チエ・大橋美津子・西澤節子・津山良子・芝田和子・堀井栄子・小西享子・浜野美知子・古口マサノ・大塚京子・大熊富子・石井松子・丸山和子・佐野仁子・金久保芳夫・清水仁美・管野トモ・滝口和彦・森谷喜代江・濱妙子・加藤昭子・佐藤雅子・合田シヅ子・石井久子・根本ハル子・佐藤ノブ子・五十嵐澄子・大久保和子・生食セツ子・大和田二三子・土屋久子・原サチ子・柳井順子・長橋直子・小林きよ子・押久保喜代子・吉川正子

## 4 月 の 行 事 予 定



<b>16日(月)</b>	<b>平成24年度 開講・入学式</b>	
一部 <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 開式のことば</li> <li>1. 敬礼</li> <li>1. 理事長挨拶</li> <li>1. 学長式辞</li> <li>1. 来賓祝辞・紹介</li> <li>1. 新受講生誓いの言葉</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 校歌斉唱</li> <li>1. 閉式のことば</li> <li>1. 敬礼</li> </ul> 二部 <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 講師の紹介・挨拶</li> <li>1. 班編成と役員紹介</li> </ul>
会場： サンパール荒川 1階 (大)ホール      開式： 午後2時		

### ◆◆◆◆◆ 学 園 日 誌 〈3月〉 ◆◆◆◆◆

- |  |   |
|--|---|
| 6日 役員会(募集申込み状況、<br>閉講・卒業式について他)<br>7日 卒業証書・奨励賞、記念品<br>準備、式出欠(地区班)<br>8日 新年度「学校案内」作成<br>9日 国旗・校旗・徽章・式次第<br>横断幕準備<br>12日 サンパール荒川卒業式打合せ | 15日 真土教室使用願提出<br>16日 平成23年度閉講・卒業式<br>第26回卒業生76名<br>第19回奨励賞受賞者41名<br>26日 シルバーだより262号作成<br>28日 学校案内・ファイル・袋他配<br>付品準備<br>30日 講師会 |
|--|---|

### ※ 事務局だより ※

① 役員会 4月3日(火)：開講式のご案内・学校案内・教室1回目の持ち物プリント・ファイル・保存袋・シルバーだより4月号配付・・・「規約・名簿」は後日配付

② 開講・入学式 4月16日(月) 持参する書類

**開講式のご案内**      カード：葉書大(新入生＝黄色、継続受講生＝緑色)  
サンパール荒川大ホール受付にて各班長に提示の上**祝菓子**をお受け取りください。

**学校案内**      P2.校歌の楽譜＝式典・講義時には必携！(合唱します)

② 各教室の練習について：各教室の練習は、5月から始まります。

※ 受講生の皆様へ：大切なお知らせは、毎月この誌面に  
掲載致します。お見逃しのないようご注意ください。

(事務所) TEL 03-3801-5740      FAX 03-3801-5691

(ホームページアドレス) <http://www.arakawa-silver.com/>

室長 田原

